

計画書素案 4 4 ページに以下の表を挿入します。

教育・保育施設の種類について

施設型給付 現行制度から、新制度へ移行し給付対象となる事業		
<p style="text-align: center;">保育所</p> <p style="text-align: center;">＜0～5歳＞</p> <p>就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって養護と教育が一体となった保育を提供します。</p>	<p style="text-align: center;">認定こども園</p> <p style="text-align: center;">＜0～5歳＞</p> <p>保護者の就労状況にかかわらず、幼稚園と保育所が一体となった施設で子どもを預かり、教育・保育を提供する施設です。</p>	<p style="text-align: center;">幼稚園</p> <p style="text-align: center;">＜3～5歳＞</p> <p>小学校以降の学習や生活の基礎を作るため、子どもを預かり、就学前の教育を提供します。</p>
地域型保育事業 新制度から定められた4つの類型事業		
<p style="text-align: center;">＜0～2歳＞</p> <p>4つの類型事業。 新設される事業です。 ※新制度に移行する施設のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●少人数（20人未満）の保育を行い、対象は、0～2歳を対象とする。 ●設置認可は自治体が判断する。 	<p style="text-align: center;">家庭的保育 (保育ママ・家庭福祉員)</p> <p style="text-align: center;">＜定員は5人以下＞</p> <p>保育士資格または、保育士と同等の研修を受けた者の居宅等で保育する通所の施設です。</p>	<p style="text-align: center;">小規模保育</p> <p style="text-align: center;">＜定員は5～19人＞</p> <p>家庭的保育に近い雰囲気のもと、きめ細かな保育を行う保育です。</p>
	<p style="text-align: center;">事業所内保育</p> <p style="text-align: center;">＜従業員枠／地域枠＞</p> <p>企業の事業所の保育施設などで、従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育します。</p>	<p style="text-align: center;">居宅訪問型保育</p> <p style="text-align: center;">＜1対1の保育＞</p> <p>保護者の自宅で1対1の保育を行います。</p>
<p style="text-align: center;">私立幼稚園 (新制度に移行しない園)</p> <p style="text-align: center;">従来と変わりません。</p>	<p style="text-align: center;">認証保育所 (東京都独自の制度)</p> <p style="text-align: center;">従来と変わりません。</p>	<p style="text-align: center;">認可外保育施設 (新制度に移行しない)</p> <p style="text-align: center;">従来と変わりません。</p>